所沢市立美原中学校

学校だより No 3

令和３年度　第３号
６月　７日　（月）

学　校　教　育　目　標
・進んで学ぶ生徒（知）
・心豊かな生徒（徳）
・たくましい生徒（体）

「負けることから学ぶことができる人へ！」　全校朝会の話

【前略】私は、このような賞状伝達を時間の許す限り、その成果を生徒一人一人の労をねぎらいながら、顔を見て丁寧に賞状を渡したい、その舞台を全校生徒にも見てほしいという意図があり、今回の賞状の伝達方法について考えていただきました。更に、今回の大会は、人数制限もあり、会場にいけなかった人やレギュラー以外にも貢献した人がいることを伝えたい思いがありましたので、この朝会に話すこととお昼の時間に賞状の伝達映像を放送することで、多くの人にその成果を共有したく、このように私から話をする形式から今回スタートします。【略】ここでさらに上位の大会に進む部もありますので今後さらに良い活動を続けてください。応援を続けていきます。

また、ここで賞状伝達のできない部活動にも伝えたいことがたくさんあります。試合に負けて泣きながらお礼を言いに来てくれた部活動には、私の考えの一つを伝えました。「あんなに一生懸命やっているのだから、いいじゃないの。勝敗は、必ず付くもの。それよりここまで一生懸命にやったことや、今日精一杯やった経験をこれから先どのように生かしていくかが大事。皆さんの人生は、これで終わりではありません。元気を出してやっていきましょう。」というような内容だったと思います。泣きながらの笑顔（少し矛盾していますが）私に持っていないものをたくさん持っていて、素敵な皆さんでした。

ここで皆さんに今、私が伝えたいことは、社会に出て、よりよく生きるためには、人間関係を築くことがとても大切だということです。部活動では、そのようなことも学ばせてくれます。私は、その力を身に着けるために、人を尊重し思いやることや感謝を持って生きることが、大切だと思っています。それは、様々な場面で人に助けられていた、私のつたない経験からも自他ともに人へのリスペクト（尊重）が絶対必要であると実感しているからです。しかし、現代社会で生きる人の中には、相手を尊重せず、身勝手な自信（根拠のない自信）、傍若無人（身勝手）な振る舞いを諌められる実体験や指導や経験を積まず社会に出て、働きだしたりすると、ちょっとした失敗や目上の人や上司・友人から注意や叱責を受けると、簡単に「ポキッ」と心が折れてしまう人がいます。簡単にすべてがだめだと自分を否定してしまい、起きあがれない人がいるのも否定できない事実です。

東日本大震災のその後の日本の課題をはじめ、最近では、コロナの流行など今日の日本にもさまざまな事件や考えられないニュースが聞かれます。まだまだ解決しなくてはならない、多くの課題があるのも、ひとりの大人として認識しているつもりではいます。このような中を力強く生きるためには、他にもっと違った人材育成方法や手だてを講じなくては、なければならないと感じるのは、私だけの感覚でしょうか。４月からの数か月ですが、皆さんの多くの良さも見えると同時に現実も少しづつ伝わってきています。これから一歩一歩、着実に美原中学校で皆さんと頑張っていくつもりです。最後に皆さんがよく知っている厳しい戦国時代を生き、江戸幕府を開いた徳川家康の言葉を紹介します。「人生は、重き荷を負いて遠き道をゆくがごとし。急ぐべからず。不自由を常と思えば、不足なし」家康の人生は、３歳にして母と別れ、６歳にして人質に出され、自分の実の娘と妻を殺害せざるを得ない、苦難をしい

られました。それが、どんなことだったのか、想像を絶する苦悩です。そのような人生を歩んだ家康公は、こんな名言も残しています。「勝つことばかりを知りて、負くることを知らざれば、害その身に至る。」（東照宮遺訓より）これは、勝つこと（成功体験）は、自信をつけ成長するために必要であるが逆に害もあり、「有頂天になる、謙虚さが失われる、横暴になる、油断する、成長が止まる。」などがあげられます。負けることは害ばかりあげられがちですが、負けることの価値として、「負けるつらさがわかる。その体験から学べることが多く、課題を見つけ悔しさをバネにがんばれる。そして何より耐える力がつく。」などもあるということです。厳しい人生を歩んだ人の言葉であるので重みを感じます。現代でも成功した人の多くは、何回も失敗をし、その失敗に耐えその中から学び、その度に立ち上がり成功まで至った人々の話を数多く聞きます。今回、賞状をもらう場面でここに上がらない人にもリスペクトに値する取り組みをしている人がたくさんいるはずです。是非皆さんの手で認めてほしいし、そのような人も認められる美原中学校こそ「本物の笑顔を体験できる美原中学校」なのだと思います。

当日使用した原稿とは、紙面のスペースの関係上、一部割愛変更してあるところがあります。

頑張っているぞ！美原中学校！！学総体大市予選等

野　球　　３位（　準決勝　惜敗　）
サッカー　　１回戦　惜敗

女子バレーボール　　１回戦　惜敗
男子バスケットボール　２回戦　惜敗
女子バスケットボール　２回戦　惜敗

男子ソフトテニス　　団体戦　優勝　（　県大会出場　）
個人戦　優勝　北田　耀･加倉井悠希　ペア（　県大会出場　）
個人戦　２位　野呂啓太･内田健斗　　ペア（　県大会出場　）

女子ソフトテニス　　団体戦　２位　（　地区大会出場　）
　　個人戦　５位　郡司あかり･稲葉心唯　ペア（　県大会出場　）
ソフトボール　　２位　（　地区大会出場　）
男子卓球　　団体戦　３位　　ダブルス　３位　　個人戦　惜敗
女子卓球　　個人戦　優勝　岡田　希　（　県大会出場　）
　　団体戦　　決勝トーナメント　１回戦　　惜敗　ダブルス　惜敗

剣道（男子）　団体　予選リーグ惜敗
　　個人　渡辺有輝也　ベスト8（　県大会出場　）
剣道（女子）　団体　惜敗　　個人　惜敗

通信陸上　所沢市予選会　結果（入賞者）
200m　２位　（　24.10　）　天野心太　　走幅跳　３位　（　5m46　）　天野心太
400m　２位　（　55.75　）　樋口　結　（県大会出場）800m　３位　（　2:19:19　）　樋口　結　（県大会出場）
走高跳　　２位　（　1m55　）　齊藤汰紀
4×100mR　２位　（　47.97　）　村田･大平･天野･樋口
３年 100m　２位　（　13.17　）　東小橋川寧々